

## 平成25年度第2回市民と議会のつどい(議会報告会) 実施報告書



加茂文化センター(11／16)



アスピアやましろ(11／16)



木津第二中学校(11／16)



木津南中学校(11／17)



市役所(11／17)

## 平成25年度第2回木津川市議会報告会(市民と議会のつどい) 実施報告書

班	開催日 (開催時間)	会場	一般 参加者数	担当議員							
				班 代表者	司会者	議会 代表挨拶	報告者	閉会 挨拶	記録者	フリー	
1	11月16日(土) 10:00-12:05	加茂文化センター 第1・第2研修室	13人	6人	伊藤	酒井	伊藤	高岡	中野	片岡 西山	
2	11月16日(土) 19:00-20:40	アスピアやましろ 視聴覚・研修室	2人	6人	島野	谷川	西岡努	西岡政	島野	倉 伊藤	
3	11月16日(土) 19:00-21:00	木津第二中学校 多目的ホール	2人	6人	深山	尾崎	深山	吳羽	高味	柴田 兎本	
4	11月17日(日) 10:00-12:00	木津南中学校 会議室	4人	6人	中野	長岡	中野	山本	高味	炭本 吉元	
5	11月17日(日) 19:00-21:00	市役所 住民活動スペース	6人	6人	酒井	河口	西岡努	曾我	七条	島野	酒井
合 計				27人	30人						

## 平成25年度第2回議会報告会（市民と議会のつどい）実施報告書

開催日時	平成25年11月16日（土） 10時00分～12時05分	
開催場所	加茂文化センター（第1研修室・第2研修室）	
担当議員	班代表者	伊藤紀味枝
	司会者	酒井 弘一
	報告者	高岡 伸行
	記録者	片岡 廣・西山幸千子
	班員 (上記以外)	中野 重高
一般参加者数	13人	
主な質疑 ・意見等	<p>Q：観光協会の理事長は違う法人の理事も兼任しているが、どのような人物か。経歴を市民に知らせるべきだ。</p> <p>観光協会の予算を徐々に減らすという話だったはず。5年経っても「体力がない」のはおかしい。</p> <p>A：決算委員会の中でのやりとりは答えられるが、個人のことに関してはお答えできない。</p> <p>Q：加茂地域の新川は天井川。台風18号の時にもかなり増水したが新川のパトロールはしているのか。災害時の対応をどう考えるのか。</p> <p>A：テレメーターや水位観測モニターの設置がされ、管理は強化された。市内の天井川を年度内に調査し、今後も国・府の予算で河川の整備をしていく予定。</p>	
	<p>Q：クリーンセンターの正確な場所を知りたい。中央地区（城山台）の詳細地図を知りたい。市民向けに知らせて欲しい。</p> <p>A：市広報に載せるように依頼する。議会だよりも検討課題とする。</p>	
	<p>Q：自由討議のテーマに「観光協会への補助金」を出してはどうか。一般質問などで行政側の答弁が丁寧でなかった。</p> <p>A：決算委員会での自由討議は政策提言のためのもの出し合った。行政側の答弁についてはもう少し丁寧にと申し入れる。</p>	
	<p>Q：議会報告会の開会時刻を9時にしたらどうか。休日はいろいろしたいこともある。</p> <p>A：希望も含めてアンケートに記入して欲しい。時間は今後検討する。</p>	
	Q：以前から言っているが、傍聴席にテーブルがなくメモをとりづらい。	

	<p>A : 予算の関係もあるので、再度検討を伝える。</p> <p>Q : 『新墓地』の話題は市民にはわかりづらい。補足説明のために広報で「フリップ方式」を採用してはどうか。</p> <p>A : 参考にする。</p> <p>Q : 山城中学校でのボランティア募集（読み聞かせなど）の市広報の記事があったが、議員が尽力したのか。他の中学校ではどうなっているのか。</p> <p>A : 議員が尽力したとは聞いていない。「地域で支える学校教育推進事業」は去年から山城中学校と木津南中学校でスタートし、今年度は全体に広げている。府PTAの指導。</p> <p>Q : 総務文教委員会には、行政の打診はないのか。リーダーはどこか。</p> <p>A : 府PTAの取り組みで、行政・社会教育課が主体となって地域へ投げかけ進める話だったがスタートが遅れた。</p> <p>Q : ハザードマップ作成はなぜ1月まで延期なのか。</p> <p>A : 市の防災会議が1月にあり、それが済んで承認を得てからの配布。府の土砂災害警戒区域指定が遅れた。</p> <p>Q : 人命に関わることを会議の都合で延ばすのは納得できない。議会の追及が甘いのではないか。人命尊重が基本。</p> <p>A : 出水期の前の予定が、府の土砂災害の区域指定告示が遅れて延期につながった。議会として行政に対応させるように努力する。</p> <p>Q : 地域長会議での傍聴が認められていない。審議会のように会議を格上げし、傍聴できるようにして欲しい。</p> <p>A : 経過としては、傍聴規定がないので地域長会長が11月の会議では諂ったが、32人の地域長で反対の方が多かったと聞いている。議会としては「行政地域制度」には今後も取り組む。</p> <p>Q : 登下校の見守り（KSSV）の時に感じたが、犬の糞がそのまま。罰則規定を設けてはどうか。</p> <p>A : 環境条例で2万円以下の過料の規定があるが、実際に適用された話は聞いていない。</p> <p>Q : 他市でもやっているように1,000円程度の過料で取り締まるとも考えてみては。</p> <p>A : 市民のモラルも含めて、啓発を進めたい。</p> <p>Q : 学研都市線の複線化とJR西木津駅に改札口をもう一つ増やして欲しい。地元から要望がないと市長は答弁したが、おかしい。</p>
--	---

	<p>A : 複線化は行政として取り組んでいる。議会も後押ししている。改札口の件は個人の取り上げた質問なので、個別でお願いしたい。</p> <p>Q : すべてとは言わないが、山城総合医療センターの医師の資質が悪い。  A : 個々の医師に関しての話になるので、議会・議員としてのお答えはできないし、医療のことでもお答えできない。</p> <p>Q : 山城地域の包括支援センターが民間委託された。(奈良市では) 委託業者が利用者をほとんど取り込み、零細な事業所へは依頼せず撤退に追い込まれることが問題になっている。独占されると必ずサービスの低下を招く、今後中立が保たれるように監視しないといけない。  A : 意見を参考にし、委託期間を検証し経過を見守っていく。</p> <p>Q : 加茂地域の山ノ上では独居老人が多い。防災に関して、避難の際の支援が必要。議員ももっと知って欲しい。  A : 議員も努力はしているし、今後も携わっていく。</p> <p>Q : 障害者雇用について、ハローワークで紹介され雇用すると助成金がある。NPOでも利ざやを稼いでいるのではないか。調査・勉強して行政にも強く要請して欲しい。  A : ご意見として聞く。個別のことは今後の活動に活かしていく。</p> <p>Q : 奈良市はゴミの直接持ち込み方式をとっている。持ち込みの場合無料。参考にしては。  A : 参考にできると思うが、行政は「無料」とは考えていないと思う。</p> <p>Q : 議会報告会の報告書がHPに載っているが、議員個別の回答が載っていない。記録に関してはどのように実施要項(「別途定める」)で決めているのか。  A : 議員個人の意見はお答えするが、報告書には掲載しない。  開催場所、日時は規定があるが、記録については正確な資料が手元にないのでお答えできない。</p>
質問・要望等で行政側へ報告すべき内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山城町森林公园の駐車料500円と入園料200円／1人。施設内の利用者は仕方ないが、山歩きの人たちは減額して欲しい。</li> <li>・クリーンセンターの正確な場所を知りたい。中央地区(城山台)の詳細地図を知りたい。市民向けに知らせて欲しい。</li> <li>・地域長会議での傍聴が認められていない。審議会のように会議を格上げし、傍聴できるようにして欲しい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「市民と議会のつどい」ということで、市民はいろいろ意見や要望があるので、聞く機会を設定して欲しいし、個人的な話と言わず回答して</li> </ul>

そ の 他 特 記 事 項	欲しい。 ・個人の意見も聞いて欲しい。一人一人の意見が通らない。 ・HPの議会報告会のまとめは要約ではなく、きっちり載せて欲しい。
------------------	---

上記のとおり、報告します。

平成25年11月29日

木津川市議会議長 西 岡 努 様

平成25年度第2回議会報告会

第1班 代表者 伊藤 紀味枝 

## 平成25年度第2回議会報告会（市民と議会のつどい）実施報告書

開催日時	平成25年11月16日（土） 19時00分～20時40分	
開催場所	アスピアやましろ（視聴覚室・研修室）	
担当議員	班代表者	島野 均
	司会者	谷川 光男
	報告者	西岡 政治
	記録者	倉 克伊・伊藤紀味枝
	班員 (上記以外)	西岡 努
参加人数	2人	
主な質疑 ・意見等	<p>Q：予算、決算の内容は金額が大きすぎて分からず。もっと、分かりやすい説明を望む。</p> <p>例えば、デジタル防災無線、有害鳥獣対策など、大きな単位であるので理解できない。</p> <p>A：検討課題として、今後、考えていきたい。</p>	
	<p>Q：国民健康保険税とか介護保険について黒字であるが、市民の税金は下がらない。</p> <p>A：基金積立金は、約5,000万円。</p> <p>医療費は大きく変動するため、基金は必要である。例えばインフルエンザなどが蔓延すれば、多額の医療費がいる、3カ月分の予備は必要となる。</p>	
	<p>Q：水道料金も上がったのでは。</p> <p>A：2年前に見直しで旧3町の料金統一をした。</p>	
	<p>平成27年までこの料金体系でいく。その後の見直しが必要と考える。</p> <p>木津地域では高い府営水を買っているので、支払いが増えている。</p>	
	<p>3水系の平準化が受水10市町の首長で審議されている。平準化されれば安くなる。</p>	
	<p>Q：クリーンセンターはいつできるのか。地元の反対は。</p> <p>A：平成28年度稼働。地元も、歩み寄りの姿勢を示し始めていると考える。</p>	
	<p>Q：城山台は都市ガスか。山城地域は来ないのか。</p> <p>A：都市ガスである。企業も経営をしているので、下水道と同じで多額の費用を投資して、採算があるのかどうか考えるので、当分難しい。</p>	

主な質疑 ・意見等	<p>Q：台風18号において、山城地域では水害が多く出た。災害発生時に議員は何をしていたのか。</p> <p>A：議員は主に地元にて活動しているが、議会全体として、行政からの情報を共有できる組織体制が必要と考える。</p> <p>Q：京都府主催南山城水害シンポジウムで、宇治市長、和束町長、木津川市長、府山城広域振興局長等が出席されていたが市議会議員は一人も来なかった。</p> <p>A：市内で行事がある時は、市に情報がある場合、議会にも情報を流すように申し入れる。(後に、このチラシはメールボックスに入れてあることが分かった。議員の全くの認識不足である。)</p> <p>Q：棚倉小学校前道路の制限速度表示が50km/hである。学校前での制限速度はもっと減速にすべきでは。</p> <p>A：確認する。(小学校前は50km/h)</p>
--------------	--

上記のとおり、報告します。

平成25年11月29日

木津川市議会議長 西岡 努 様

平成25年度第2回議会報告会

第2班 代表者 島野均印

## 平成25年度第2回議会報告会（市民と議会のつどい）実施報告書

開催日時	平成25年11月16日（土） 19時00分～21時00分	
開催場所	木津第二中学校（多目的ホール）	
担当議員	班代表者	深山 國男
	司会者	尾崎 輝雄
	報告者	呉羽 真弓
	記録者	柴田はすみ・兎本 尚之
	班員 (上記以外)	高味 孝之
一般参加者数	2人	
主な質疑 ・意見等	<p>Q：議会報告会に参加される方が少ない事に関して議員はどう考えているか。報告会に来ている市民の声を掬い上げてもらえる体験をしたら、参加者も増えるのでは。私としては、充分意見を述べることができるが。</p> <p>（参加議員の意見を求めた）</p> <p>A：どこの自治体でも参加が少ないと悩んでいる。少しでも議会の内容を知って頂くために始めたものである。議員に付託しているのだから参加しなくてもよいと考えているのでは。増やす方法については議会の中でいつも協議しているが中々良い手がない。今後も工夫したい。</p> <p>いただいた意見をどうしていくか、議員の姿勢に関わっていくと考える。</p>	
	<p>Q：議会だよりの質疑は、問い合わせ結論だけしか書いていて理由がわからない。もう少し詳しく書くべき。</p> <p>A：紙面上困難かと思われるが、広報委員会でスペース的なことも含めて内容がきちんと伝わっているか議論していきたい。</p>	
	<p>Q：扶助費が膨らみ過ぎている。特に介護保険事業は第二の公共事業になるのではないか。障害者相談事業が随意契約で委託されている。契約が問題では。十分実施されているとは思えない。議会でも追及していくべき。</p> <p>A：随意契約の件については、今すぐ即座には返せないが調査の上、所管の委員会などで掘り下げて話し合っていく。</p>	
	<p>Q：民生費が毎年膨らんでいるのをどう考えているか。</p> <p>A：民生費は、たくさんの項目が含まれている。全体で膨らんでいるからというだけで切るという事はできないと思うが、細かいチェックが必要。利用料金など支払うものはきちんと支払ってもらうなど不公平</p>	

	<p>にならぬようにすべき。過剰な福祉は支えている側とのバランスが大事。歳入を増やし支える努力も必要と考える。</p> <p>Q：病後児保育は医療的ケアが必要だから病院内にあるのか。  A：本当は病児保育が必要。病院側が受け入れてくれない状況と聞く。病児保育の実施に向け取り組みを進めていきたい。</p> <p>Q：防災関係について聞く。東日本大震災では、専門家がいる学校といない学校ではかなり差がついた。自分の身は自分で守ることを教えるべき。徹底した防災訓練を行ってほしい。自給自足だ。</p> <p>A：地震による液状化問題や河川水路などが問題と考えているので一般質問などでしっかり訴えていきたい。市では専門的な知識をもった職員を総務部理事に配置し先日、内部的な防災訓練を行った。少しずつではあるが防災意識向上に取り組んでいると考える。</p>
その他の 特記事項	・質疑の内容を詳しく載せて欲しいとの要望は、広報委員会に伝える。

上記のとおり、報告します。

平成25年12月2日

木津川市議会議長 西 岡 努 様

平成25年度第2回議会報告会

第3班 代表者 深 山 國 男

## 平成25年度第2回議会報告会（市民と議会のつどい）実施報告書

開催日時	平成25年11月17日（日） 10時00分～12時00分	
開催場所	木津南中学校（多目的ホール）	
担当議員	班代表者	中野 重高
	司会者	長岡 一夫
	報告者	山本 和延
	記録者	吉元 善宏・炭本 範子
	班員 (上記以外)	高味 孝之
一般参加者数	4人	
主な質疑・意見等	○ 「議会だより」について Q：「Q」に質問議員の名前を書いてはどうか。どんな思いか、考えがぶれていないのかを知りたい。 A：字数・行数が限られており、紙面の都合がある。広報委員会へ報告する。  Q：広報紙の裏面に議長名が抜けている。9ページの下段に議長名を入れてはどうか。 反対討論が多く載っているのに、なぜ賛成討論は少ないのか。2ページには特定の人の名前が多い。 A：裏面は印刷業者名を明記するか、議長名にするか議論はあった。広報委員会に伝える。 9ページについては、議長は採決に関わらない。 反対討論を行い、その次に賛成討論になる。すべて賛成討論があるわけではない。紙面では討論のある場合はすべて掲載している。	
	Q：委託事業や指定管理が多すぎるが、不都合が起こらないか。例えば、検診事業、医師会に入られなかった医師は仕事ができないと聞くが、どう考えるのか。市が医院を指定すればよいのではないか。患者にすれば利便性がない。	
	A：チェックはしていかねばならない。医師会の内容には議会は関われない。	
	Q：8件の自由討議があったのに、1件も提言できなかつたのは残念に思う。提言に向けた議員間の妥協も必要では。	
	A：提言課題は会派・個人から提出されたもので、合議を目指した。できなかつたのは残念に思う。議員間で討議をするという事も議会基本条例の中で組み込んでいる。議会として重みをつけて、全員一致で出せるよう進めていきたい。	

主な質疑・意見等	<p>Q : 4ページの決算特別委員会。民生費が増えている。公債費（返済金）もあり、市債（借金）もある中で行革をどう進めていくのか  A : 福祉関係で、医療費、生活保護等増えている。市単費事業は少ないが、国や府の事業が多くある中で、補助金を受けて市民の安心安全のために事業を行っている。  保育園等民営化などで人件費を減らす。今後どう進めるかが課題。</p> <p>Q : 農業委員の選出について、女性農業士の選び方はどうか。  A : 従来の選び方と同様である。</p> <p>Q : T P P交渉に関して、国は戦略特区として農業の法人化を進めている中で、農業を営む人に農業の法人化、農家を守るために行政が手を差し伸べて、弱体化にならない方策はないか。  A : 農協に積極的になってもらいたい。  市では「京力農場プラン」事業で法人化や新規就農者の支援をしている。</p>
その他の特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境問題（地球温暖化）の観点からエアコンの設置は反対、お金もかかる。雨水を利用する（シャワー）などで温度は2～3度下がる。代案を議員で示せ。</li> </ul>

上記のとおり、報告します。

平成25年12月2日

木津川市議会議長 西岡 努 様

平成25年度第2回議会報告会

第3班 代表者 中野重高 

## 平成25年度第2回議会報告会（市民と議会のつどい）実施報告書

開催日時	平成25年11月17日（日） 19時00分～21時00分	
開催場所	市役所（住民活動スペース）	
担当議員	班代表者	酒井 弘一
	司会者	河口 靖子
	報告者	曾我千代子
	記録者	島野 均
	班員 (上記以外)	西岡 努・七条 孝之
一般参加者数	6人	
主な質疑 ・意見等	<p>Q：自由討議の中で全会一致とあるが、会派、全員で一致なのか。  A：全会一致とは、全員一致のことだ。</p> <p>Q：市民から見て、政策提言で全会一致となっているが、何一つ決まらないのは残念だ。妥協が必要であると思うが。  A：政策提言をする考えで、自由討議をした。今後とも努力して前進したい。</p> <p>Q：クリーンセンターで余熱を利用して温水プールはできないのか。今後そのような計画、住民のニーズを初めから考えては。  A：予算の関係で進んでいない。</p>	
	<p>Q：議会報告会の議員の担当はどうなっているのか。  A：各常任委員会から一人を決め、その他は偏りなく配置し、担当場所は、抽選で決めている。</p>	
	<p>Q：決算で、収入は市税が86億円しかないので、支出は262億円にもなる。もっと支出を削減して欲しい。  A：木津川市財政もいわゆる「3割自治」の実態。その他は市債、交付税や国と府の支出金である。将来交付税が減るので、決算審査で厳しくチェックしている。</p>	
	<p>Q：全議員研修（15ページ）での、「役員選挙の実施」とあるが、だれを指すのか。  A：役員とは、正副議長である。</p>	
	<p>Q：決算の自由討議に、行政側はだれが出席しているのか、そしてその議論は行政に伝わっているのか。  A：行政側は、副市長、総務部長、出納部長だ。伝わっている。</p>	

	<p>Q：議会報告会を事業仕分けしては。</p> <p>A：私たちも苦慮している。ぜひ議会だよりの「私の意見」に投稿して欲しい。</p>
質問・要望等で行政側へ報告すべき内容	<p>① 自治会要望に対しての達成率が27パーセントであるが、要望はなかなか聞いてもらえない。“やります”と言った要望ができるでないで繰り返し要望することになる。やると言った以上はぜひ実行して欲しい。</p> <p>② ハザードマップがまだできていない、市はもっと危機意識を持って欲しい。</p> <p>③ 女性職員の服が派手、ハイヒールを履いている。制服はないのか。公務員らしく行動して欲しい。</p> <p>④ 教育振興基本計画策定委員公募に論文を提出したが、委員の決定について当日くじで決めたのは、これでいいのか。</p> <p>⑤ 教育振興基本計画に基づき中学校区の学校支援地域本部が設置されたが、どんな役割を果たすのかが重要である。</p>
その他の特記事項	<p>議会に対する要望</p> <p>① 報告会参加者が少ないので、動員しては。</p> <p>② 報告会参加者がいつも少ないので、議会基本条例の意味がない。一箇所で開催しては。若い人が来てもらえるようにしては。</p> <p>③ 報告会に地域長、自治会長もぜひ参加して欲しい。</p> <p>④ 自由討議は、議員が自己研鑽、研修されているので頑張って欲しい。</p> <p>⑤ 決算の自由討議の2番目、「組織機構再編が遅い」とはこの言葉だけでは意味が分からぬ。「公債費比率12.3%」はピントどこない。</p> <p>⑥ これからも政策提言が出てくるので、全会一致を考え直して欲しい。</p>

上記のとおり、報告します。

平成25年11月29日

木津川市議會議長 西岡 努様

平成25年度第2回議会報告会

第5班 代表者 酒井 弘一 